



復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

記者発表資料

令和 元年 6 月 2 1 日

復興庁宮城復興局

令和元年度「新しい東北」交流拡大モデル事業(地域型)選定結果 令和元年度「新しい東北」交流拡大モデル事業（宮城県沿岸部）

- 平成 30 年の東北の外国人延べ宿泊客数は、前年に比べ増加しておりますが、いまだ全国的なインバウンドの急増からは大きく遅れており、観光復興は道半ばとなっております。
- 特に、震災による津波被害が大きかった宮城県沿岸部は、訪れる外国人観光客が満足する受入体制を強化し、外国人交流人口を拡大させる必要があります。
- 本事業においては、宮城県沿岸部を訪れるプログラムの造成・販売、プロモーション等に取り組み、官民共同で持続的な外国人交流人口の拡大を図ります。

今回、平成 31 年 4 月 19 日から令和元年 5 月 27 日までの期間で本事業に係る提案の公募を行いました。

応募提案について、審査委員会において厳正な審査を行った結果、下記の提案を選定いたしましたので、お知らせいたします。

(詳細については別紙参照)

1. 「宮城圏の漁業を観光資源に活用した沿岸部のインバウンド向け賑わい創出事業」
漁業の巧みの技輝くフィッシャーマンズ・フェスティバル&体験プログラム
2. 「タイにおける東北レンタカー周遊観光ブーム創出事業」

問合せ先：

復興庁宮城復興局復興特区・観光班

菊池、三本

電話番号 022-266-2166

令和元年度「新しい東北」交流拡大モデル事業（宮城県沿岸部）選定案件

1. 提案名：「宮城圏の漁業を観光資源に活用した沿岸部のインバウンド向け賑わい創出事業」

漁業の巧みの技輝くフィッシャーマンズ・フェスティバル&体験プログラム

事業者：株式会社 阪急交通社

概要：アジアに加えて、世界の観光市場を牽引する欧米豪観光客を呼び込み、漁業従事者による「食」「技」「粋」の観光コンテンツ及びしぐみの創出、地域が主体の漁業×観光による持続的な産業を創出する気運を作り出す。

2. 提案名：「タイにおける東北レンタカー周遊観光ブーム創出事業」

事業者：株式会社 JTBコミュニケーションデザイン

概要：二次交通が脆弱である沿岸地域において、レンタカーを活用した周遊観光を促し、仙台空港への定期便再開などによりますます増加が見込まれる訪日タイ人を沿岸地域へ誘客する。